

令和5年11月24日

日野町議会議長 中原 信男 様

日野町議会議員

坪倉 敏

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の趣旨・背景	質問の要旨 (具体的に回答を求める事項)	質問の相手
源泉所得税の徴収不足問題について	<p>議員報酬等からの徴収間違いが5年間に渡り、税務署から追徴課税が課せられた問題について伺います。</p> <p>議員報酬分が約900万円、その他が15万円の徴収不足でした。不足分に対する不納付加算税、延滞税が137万円で、総額1053万円の補正を11月10日に苦渋の決断で可決したのであります。</p> <p>報酬部分915万円は個人から追加徴収するとしても不納付加算税、延滞税137万円は町の持出しとなりました。</p>	<p>1. 先日の臨時議会で徴収間違いの加算税等について、行政の長としての責任は認められたと認識しましたが、どのような責任の取り方を考えられたのかお聞かせ頂きたい。</p> <p>2. 議員の源泉所得税徴収について、年金等と重複しない議員の報酬については、事前に扶養家族届出書を提出させて、一般の職員と同様の課税徴収はできないかお聞きします。</p>	町長
風力発電について	<p>先日事業者から風力発電の説明会が開かれました。9月議会にも質問がありましたが重ねてお聞きします。</p>	<p>1. 町長も説明会は聞いておられた様に思いますが、感想がありましたらお聞かせ頂きたい。</p> <p>2. 事業者は環境影響調査はほぼ完了と言っております。配慮書、方法書の公告縦覧はご覧になりましたか。</p> <p>3. 町はどの時点で事業者に対し意見を述べられますか、また賛成・反対の意志表示はなされますか。</p>	町長